

— 総括表 —																			
◆ 事業計画																			
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性 かつては京浜工業地帯の職工のまちとして賑わっていましたが、工場が撤退し、その跡地にマンションなどの大規模住宅も増えています。平地で交通の便も良い環境の地域です。地方出身者や外国籍をもつ方も多く、高齢化率も他の地域よりやや高く、5地区の平均が24.8%となっています(平成30年3月末現在)。 単身世帯や生活保護受給世帯も多い地区で、要援護世帯の増加に伴い、社会的孤立などの課題が浮上しています。また、状況が深刻になってからの相談も多く、自分からSOSを発信できずに困っている人たちが孤立せずに、安心して生活が続けられるようにすることが大きな課題であるため、「地域の見守りの視点や発信」をテーマに事業推進を行います。																			
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>新規</th> <th>継続</th> <th>— 具体的な取組内容 —</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td> ・新たな居場所づくりや既存のサロン等に対し、関係機関の協力を得ながら継続できるようそれぞれの課題に沿った支援を行います。 ・居場所や活動が見守りの機会につながっていることを住民同士が意識し、「気づき」発信できるよう取り組みます。 </td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td> ・民生委員・児童委員(以下民生委員)同士の地区を超えた情報交換やCPとの関係づくりを目的としたエリア内の民生委員対象の研修会のアンケートより、希望の多かった「ケアマネジャーとの交流及び情報交換会」をエリアを二つに分け実施します。 </td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td> ・住民が地域特性を知る場として、あるいは住民が住んでいる土地柄を学ぶ機会として地域の歴史講座等新たな交流のきっかけづくりを実施します。 ・親子講座等エリア内の様々な機関と協力し、新たな場所で開催し、今まで繋がっていなかった層の住民へのアプローチを行います。 </td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td> ・障害や児童分野等、他の相談機関にて把握されている個別相談内容の傾向や事例等について、現状を把握するため、他機関との勉強会や情報共有を行います。 </td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td> ・福祉人材の育成に向け、新人育成スケジュールを法人内にて共有し、個別の育成状況に合わせ業務分担を変更するなど、個別の強みを活かした職員育成を行います。 ・業務を抱え込むことが無いよう、ミーティング等活用し共有化を図り、風通しの良い職場づくりを行います。 </td> </tr> </tbody> </table>		新規	継続	— 具体的な取組内容 —	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・新たな居場所づくりや既存のサロン等に対し、関係機関の協力を得ながら継続できるようそれぞれの課題に沿った支援を行います。 ・居場所や活動が見守りの機会につながっていることを住民同士が意識し、「気づき」発信できるよう取り組みます。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・民生委員・児童委員(以下民生委員)同士の地区を超えた情報交換やCPとの関係づくりを目的としたエリア内の民生委員対象の研修会のアンケートより、希望の多かった「ケアマネジャーとの交流及び情報交換会」をエリアを二つに分け実施します。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・住民が地域特性を知る場として、あるいは住民が住んでいる土地柄を学ぶ機会として地域の歴史講座等新たな交流のきっかけづくりを実施します。 ・親子講座等エリア内の様々な機関と協力し、新たな場所で開催し、今まで繋がっていなかった層の住民へのアプローチを行います。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・障害や児童分野等、他の相談機関にて把握されている個別相談内容の傾向や事例等について、現状を把握するため、他機関との勉強会や情報共有を行います。	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・福祉人材の育成に向け、新人育成スケジュールを法人内にて共有し、個別の育成状況に合わせ業務分担を変更するなど、個別の強みを活かした職員育成を行います。 ・業務を抱え込むことが無いよう、ミーティング等活用し共有化を図り、風通しの良い職場づくりを行います。
新規	継続	— 具体的な取組内容 —																	
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	・新たな居場所づくりや既存のサロン等に対し、関係機関の協力を得ながら継続できるようそれぞれの課題に沿った支援を行います。 ・居場所や活動が見守りの機会につながっていることを住民同士が意識し、「気づき」発信できるよう取り組みます。																	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・民生委員・児童委員(以下民生委員)同士の地区を超えた情報交換やCPとの関係づくりを目的としたエリア内の民生委員対象の研修会のアンケートより、希望の多かった「ケアマネジャーとの交流及び情報交換会」をエリアを二つに分け実施します。																	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・住民が地域特性を知る場として、あるいは住民が住んでいる土地柄を学ぶ機会として地域の歴史講座等新たな交流のきっかけづくりを実施します。 ・親子講座等エリア内の様々な機関と協力し、新たな場所で開催し、今まで繋がっていなかった層の住民へのアプローチを行います。																	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・障害や児童分野等、他の相談機関にて把握されている個別相談内容の傾向や事例等について、現状を把握するため、他機関との勉強会や情報共有を行います。																	
<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	・福祉人材の育成に向け、新人育成スケジュールを法人内にて共有し、個別の育成状況に合わせ業務分担を変更するなど、個別の強みを活かした職員育成を行います。 ・業務を抱え込むことが無いよう、ミーティング等活用し共有化を図り、風通しの良い職場づくりを行います。																	
◆ 事業報告・事業実績評価																			
<input type="checkbox"/> 振り返り ・地域のサロンや居場所情報を集め、積極的に参加し、継続に向け一緒に検討できる関係づくりを進めました。 ・地域支え合いマップや災害時情報共有方式の説明に合わせ、日頃からの活動が大切さを伝え、意識向上へ啓発を行いました。 ・民生委員とケアマネジャーの懇談会を2回に分けて実施しました。民生委員・ケアマネジャー共に好評でした。 ・歴史講座等の開催はできませんでしたが、孤食の高齢者の交流ができるようカレーランチ会を開催。好評のため定期展開が決定しました。 ・潮田エリアの子育てサロン連絡会を開催し、その場で出た意見から子育てサロンの周知チラシを作成し、配布しました。 ・高齢以外の他分野の専門機関との勉強会は開催できませんでしたが、新たに共催の講座の開催を行いました。 ・所内会議やミーティングのみならず、日々のOJTの中でも意識を高め、声を掛け合い、風通しの良い職場づくりを行いました。																			
<input type="checkbox"/> 区からのコメント 担当圏域に5つの連合町内会エリアがあることが特徴であり、各事業展開のポイントとなっています。職員一丸の組織体制を構築できており、5地区それぞれの地域支援に充実がみられるため、今後は各地区を横断した「圏域課題」への取組の充実が期待されます。区としても、課題分析手法や地域住民との課題共有方法の検討などに、引き続き協力していきます。 地域包括支援センター事業については、認知症キャラバンメイト連絡会に地域住民が参加するなど、地域人材の発掘が出来てきているため、次年度は新たな人材も含めた活動の展開につなげていってください。協力医とケアマネジャーとの顔の見える関係づくりもしっかりできてきているため、医療的視点を含んだケース対応についても、ケアマネジャーが安心して支援できる環境となっています。また、民生委員とケアマネジャーとの関係づくりもできており、お互いの役割についても理解しているため、地域の課題に対して次年度はより一層円滑な連携を期待します。 居宅介護支援事業所連絡会において、虐待事例に関する経過や対応を紹介しながら未然防止や早期発見等につながるための普及啓発や、ケアマネジャーの抱え込みを防止し早期に相談に繋がるための取り組みは大変評価でき、今後も継続される事を期待します。介護予防ケアマネジメントの実践では、高齢者が地域の中で生きがいや役割をもって日常生活を送る事を目指したプランニングが出来るよう引き続き支援を行って下さい。																			

平成31年度潮田地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	部門を問わず、公平・中立性を保ちます。事業所を選択の際には、「ハートページ」や「ミルモブック」等事業所一覧を活用し、公平・中立に本人・ご家族に選択いただきます。	横浜市や法人内で集計分析した事故報告を職員間で共有し、施設での事故防止に向けた検討・対応を行います。また、ヒヤリハット事例の抽出・共有を行い、事故や事故までには至らない潜在リスクの情報についても職員全体で共有・分析し、事故防止に活かします。
実績	総合相談ではハートページやミルモブックを使用し相談者自ら決定が出来るよう配慮しました。またケアマネジャーもミルモブックやパンフレットを活用し、その方に合ったサービスを提案しました。	朝夕礼でヒヤリハットや事故報告を共有し、再発防止に努めました。個人情報の取り扱いについて研修し、職場内の意識を高めました。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	「高齢者が要介護状態になるのをできるだけ防ぐ」ことを目的に利用者の自立を促すケアマネジメントを実践します。	個々のニーズに沿ったサービス計画書を作成し、誰もが安心して自分らしく在宅生活が送れるように支援します。1 自立した生活ができる目標を利用者の意思を尊重します。2各関係機関と公正中立な立場で調整します。3資質向上に研修します。
職員体制	管理者兼主任ケアマネジャー1名(常勤)、看護師1名(常勤)、社会福祉士2名(常勤)、介護支援専門員1名(非常勤)	管理者兼介護支援専門員1名(常勤)、介護支援専門員3名(非常勤)
利用者実績(人)	自立支援を念頭に、自分でできることを継続できるように委託先ケアマネジャーと連携して対応しました。	安心して生活できる在宅生活を目指し、利用者それぞれの状況に応じた支援を行いました。
	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	278 284 289 298 307 302	142 135 135 137 131 127
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	305 304 308 301 301 292	139 144 140 137 132 128

3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護
目標	1.利用者の可能性を大切に、「できる」が継続できるように、更には、「今までよりできた」につなぐことができる支援を目指します。2.職員の持つ知識や技術を地域住民向けの出前講座等を通じて、地域支援に役立てるよう、努めます。3.専門職として、状況を理解する力、課題に対応する力を養うため、知識や技術の向上に努めます。	
実施体制	【実施日数】週7日 * 年末年始(12/29~1/3)は休業 【提供時間】10:15 ~ 15:20 【定員】30人	
実費負担	・食事負担 800円(おやつ代を含む)・入浴加算 ・体制強化加算Ⅱ ・中重度ケア体制加算 ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位に1000分の59を乗じた単位数 ・通常のプログラム以外に行う特別な(各自が希望する個別)プログラム等 実費	・食事負担 800円(おやつ代を含む) ・体制強化加算Ⅱ ・介護職員処遇改善加算Ⅰ 所定単位に1000分の59を乗じた単位数 ・通常のプログラム以外に行う特別な(各自が希望する個別)プログラム等 実費
職員体制	管理者 1名(常勤) 生活相談員 3名(常勤3名) 看護職員 7名(非常勤兼務7名) 介護職員16名(常勤兼務3名、非常勤兼務13名)機能訓練指導員7名(非常勤兼務7名)	
利用者実績(人)	ADLの低下を最小限にし、家族のレスパイトも考慮し、安心して生活できるよう支援しました。	自身のやりたいことを実現するため、より自立支援を念頭に関わりました。
	4月 5月 6月 7月 8月 9月	4月 5月 6月 7月 8月 9月
	697 704 651 658 643 591	117 126 119 128 137 121
	10月 11月 12月 1月 2月 3月	10月 11月 12月 1月 2月 3月
	596 568 561 571 620 635	143 133 122 124 131 131

平成31年度「潮田地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	
指定管理料	18,392,133		18,392,133	18,392,133	0	横浜市より
利用料金収入						
指定管理料充当 事業	0		0	0	0	
自主事業収入						
雑入	0		0	471,104	△ 471,104	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料金収入	0		0	0	0	
その他 (指定管理料充当)	0		0	471,104	△ 471,104	修繕費追加
その他 (施設使用料相当額 法人負担分)	1,977,500		1,977,500	1,977,500	0	
その他 (提案時控除 法人負担分)	30,000		30,000	30,000	0	
収入合計	20,399,633	0	20,399,633	20,870,737	△ 471,104	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,756,000	0	11,756,000	10,133,304	1,622,696	
本俸	9,000,000		9,000,000	7,681,258	1,318,742	
社会保険料	900,000		900,000	637,142	262,858	
手当計	1,000,000		1,000,000	1,717,053	△ 717,053	
健康診断費	30,000		30,000	8,507	21,493	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	6,750	13,250	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	806,000		806,000	69,975	736,025	
その他			0	12,619	△ 12,619	
事務費	2,334,000	0	2,334,000	2,553,035	△ 219,035	
旅費	20,000		20,000	13,048	6,952	
消耗品費	200,000		200,000	335,009	△ 135,009	
会議購入費	0		0	0	0	
印刷製本費	140,000		140,000	161,108	△ 21,108	
通信費	220,000		220,000	252,039	△ 32,039	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	65,000		65,000	131,112	△ 66,112	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	60,000		60,000	11,489	48,511	
職員等研修費	10,000		10,000	11,832	△ 1,832	
振込手数料	5,000		5,000	0	5,000	
リース料	1,400,000		1,400,000	45,170	1,354,830	
手数料	44,000		44,000	5,239	38,761	
地域協力費	170,000		170,000	202,000	△ 32,000	
その他	0		0	1,384,989	△ 1,384,989	
事業費	369,000	0	369,000	142,489	226,511	
運営協議会経費	42,000		42,000	15,089	26,911	予算-指定額
指定管理料充当 事業	327,000		327,000	127,400	199,600	
管理費	4,339,000	0	4,339,000	6,938,906	△ 2,599,906	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	
光熱水費	1,414,000	0	1,414,000	1,610,850	△ 196,850	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	1,500,000		1,500,000	1,719,440	△ 219,440	
修繕費	474,000		474,000	945,104	△ 471,104	予算-指定額
機械整備費	45,000		45,000	42,343	2,657	
設備保全費	506,000	0	506,000	458,412	47,588	
空調衛生設備保守	300,000		300,000	276,262	23,738	
消防設備保守	35,000		35,000	22,940	12,060	
電気設備保守	18,000		18,000	26,871	△ 8,871	
害虫駆除清掃保守	10,000		10,000	0	10,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	143,000		143,000	132,339	10,661	
共益費	400,000		400,000	2,007,500	△ 1,607,500	
その他	0		0	155,257	△ 155,257	
公租公課	1,127,633	0	1,127,633	911,997	215,636	
事業所税			0	0	0	
消費税	1,127,633		1,127,633	911,997	215,636	
印紙税			0	0	0	
その他 ()			0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	20,399,633	0	20,399,633	20,679,731	△ 280,098	
差引	0	0	0	191,006	△ 191,006	

自主事業費収入			0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出			0	0	0	自主事業経費
自主事業収支	0	0	0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入	0		0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出	0		0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0		0	0	0	

平成31年度「潮田地域ケアプラザ(施設名)」
収支予算書及び報告書(特別会計) <包括・介護予防・生活支援>

収入の部

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料(包括)	29,747,204		29,747,204	29,747,204	0	横浜市より
指定管理料(介護予防)	152,400		152,400	152,400	0	横浜市より
指定管理料(生活支援)	5,792,000		5,792,000	5,792,000	0	横浜市より
利用料金収入			0	0	0	
指定管理料充当事業(包括)	0		0	△ 5,479,752	5,479,752	包括返戻分
指定管理料充当事業(介護予防)	0		0	0	0	
指定管理料充当事業(生活支援)	0		0	0	0	
自主事業収入			0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0		0	0	0	
自動販売機手数料	0		0	0	0	
駐車場利用料収入	0		0	0	0	
その他(指定管理充当)	0		0	△ 413,000	413,000	協力医未使用分
その他(提案時控除 法人負担分)	1,384,000		1,384,000	1,384,000	0	
収入合計	37,075,604	0	37,075,604	31,595,852	5,479,752	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,689,000	0	32,689,000	30,835,104	1,853,896	
本俸	30,000,000		30,000,000	14,283,000	15,717,000	
社会保険料	300,000		300,000	3,723,753	△ 3,423,753	
手当計	1,699,000		1,699,000	9,298,322	△ 7,599,322	
健康診断費	54,000		54,000	34,031	19,969	
勤労者福祉共済掛金	36,000		36,000	26,250	9,750	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	600,000		600,000	3,461,342	△ 2,861,342	
その他	0		0	8,406	△ 8,406	
事務費	1,882,000	0	1,882,000	993,554	888,446	
旅費	200,000		200,000	17,756	182,244	
消耗品費	230,000		230,000	128,233	101,767	
会議随費	0		0	0	0	
印刷製本費	230,000		230,000	129,248	100,752	
通信費	500,000		500,000	324,078	175,922	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
備品購入費	239,000		239,000	128,830	110,170	
図書購入費	0		0	0	0	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	3,053	46,947	
職員等研修費	42,000		42,000	11,196	30,804	
振込手数料	54,000		54,000	0	54,000	
リース料	227,000		227,000	25,796	201,204	
手数料	60,000		60,000	1,000	59,000	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他	0		0	224,364	△ 224,364	
事業費	1,194,400	0	1,194,400	446,214	748,186	
協力医	630,000		630,000	217,000	413,000	予算:指定額
指定管理料充当 事業(包括)	100,000		100,000	21,292	78,708	
指定管理料充当 事業(介護予防)	152,400		152,400	153,022	△ 622	
指定管理料充当 事業(生活支援)	312,000		312,000	54,900	257,100	予算:指定額
管理費	1,280,000	0	1,280,000	2,569,641	△ 1,289,641	
建築物・建築設備点検	0		0	0	0	予算:指定額
光熱水費	500,000		500,000	428,200	71,800	
電気料金			0	0	0	
ガス料金			0	0	0	
水道料金			0	0	0	
清掃費	396,000		396,000	457,066	△ 61,066	
修繕費	126,000		126,000	126,000	0	予算:指定額
機械警備費	16,000		16,000	11,255	4,745	
設備保全費	108,000		108,000	121,850	△ 13,850	
空調衛生設備保守	53,000		53,000	73,434	△ 20,434	
消防設備保守	10,000		10,000	6,097	3,903	
電気設備保守	5,000		5,000	7,142	△ 2,142	
害虫駆除清掃保守	2,000		2,000	0	2,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	38,000		38,000	35,177	2,823	
共益費	134,000		134,000	1,384,000	△ 1,250,000	
その他	0		0	41,270	△ 41,270	
公租公課	30,204		30,204	0	30,204	
事業所税			0	0	0	
消費税	30,204		30,204		30,204	
印紙税			0	0	0	
その他()			0	0	0	
事務経費 (計算根拠を説明欄に記載)	0	0	0	0	0	
本部分			0	0	0	
当該施設分			0	0	0	
二一ス対応費			0	0	0	
支出合計	37,075,604	0	37,075,604	34,844,513	2,231,091	
差引	0	0	0	△ 3,248,661	3,248,661	

自主事業費収入	0		0	0	0	自主事業への参加料等
自主事業費支出	0		0	0	0	自主事業経費
自主事業収支	0		0	0	0	

管理許可・目的外使用許可収入			0	0	0	駐車場利用料金・自動販売機手数料収入等法人収入
管理許可・目的外使用許可支出			0	0	0	使用料(横浜市への支払等)
管理許可・目的外使用許可収支	0	0	0	0	0	

平成31年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名: 潮田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入			0	16,164	9,315	6,849	21,248	20,480	768	75,078	77,316	-2,238			0
	その他		0	0	0	6,710	-6,710	300	1,078	-778	25	5,398	-5,373	0	0	0
	事業・負担金収入	0		0		6,710	-6,710	300	1,074	-774	5	5,398	-5,393			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0		4	-4	20		20			0
	収入合計(A)	0	0	0	16,164	16,025	139	21,548	21,558	-10	75,103	82,714	-7,611	0	0	0
支出	人件費			0	6,156	5,906	250	17,986	17,187	799	42,388	48,241	-5,853			0
	事務費			0	36	15	21	91	39	52	523	1,048	-525			0
	事業費			0	300	123	177	1,333	1,266	67	10,213	22,419	-12,206			0
	管理費			0			0	200	0	200	12,170	8,784	3,386			0
	その他			0	7,702	7,520	182	591	0	591	2,301	207	2,094	0	0	0
	利用者負担軽減額			0			0			0			0			0
	消費税			0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料			0	7,702	7,520	182			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0	591		591	2,301	207	2,094			0
	支出合計(B)	0	0	0	14,194	13,564	630	20,201	18,492	1,709	67,595	80,699	-13,104	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	1,970	2,461	-491	1,347	3,066	-1,719	7,508	2,015	5,493	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

潮田地域ケアプラザ

令和元年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	介護予防普及啓発事業(GOGO健康講座)	H28年度～	2 包括	1 高齢者	5	1 優先的に取り	・地域の高齢者が自らの健康に興味、関心を持ち、少しでも要介護状態にならないように介護予防に資する知識と身体づくりを学ぶ機会を提供する	介護予防教室(GOGO健康講座)～ロコモ予防、栄養改善、口腔ケア、認知症予防の4つの内容を2コース行う。 上半期:6～7月頃、下半期:1～2月頃に実施 会場:潮田地域ケアプラザ、潮田公園コミュニティハウス	2	84
2	介護予防普及啓発事業(寛政さくら会)	H27年度～	6 共催(2と3)	1 高齢者	5	2 ねらいをさせる	・地域ケアプラザから遠方にある地域を拠点として介護予防・健康づくりに関する普及啓発講座や体操を行い、参加者が継続的に自らの健康課題に気づける場を提供し、その活動が自主化する	介護予防や健康づくりの講話とひざひざわっくん体操、富士山体操の実施。 通年毎月第3金曜日13時30分～15時 会場:寛政中学校コミュニティハウス	11	110
3	介護予防普及啓発事業(鶴マン体操)	H30年度～	6 共催(2と3)	1 高齢者	5	2 ねらいをさせる	・地域のマンション自治会、厚生部、老人会の協力を得て、地域住民が自ら介護予防に取り組める機会を提供する	ひざひざわっくん体操、はまちゃん体操、ハマトレ体操、コグニサイズ、3Aの実施 通年毎月第3月曜日、13時～15時 会場:日商岩井鶴見マンション集会所	11	180
4	介護予防普及啓発事業(ロコモ予防)	H31年度	6 共催(2と3)	1 高齢者	5	1 優先的に取り	・自宅で簡単にできる介護予防に資する運動、体操について学ぶ機会を持つ	ひざひざわっくん体操、ハマトレ体操、コグニサイズ、3Aの実施 年2回程度 会場:ケアプラザ、しょうじゅの里小野	1	52
5	介護予防普及啓発事業(認知症予防)	H31年度	6 共催(2と3)	1 高齢者	5	2 ねらいをさせる	・地域のサロン等において、運動や体操を通じてロコモ予防、認知症予防について学ぶ機会を持つ	認知症についての講話とその予防のための体操の実施(コグニサイズ、脳トレ) 年2回程度 会場:各自治会館等	1	43
6	地域介護予防活動支援(地域活動グループ育成)	H30年度～	7 共催(1と2と3)	1 高齢者	5	2 ねらいをさせる	・地域で健康づくりに関わっているボランティアに対し、運動や介護予防の知識を学ぶ機会を持ち、その後の活動に活かせる	ロコモ予防に関する講話と運動の実施 年2回程度 会場:ケアプラザ他	4	38
7	地域介護予防活動支援(地域活動グループ育成)	H30年度～	7 共催(1と2と3)	1 高齢者	5	2 ねらいをさせる	・元気づくりステーションに関わっている保健活動推進員に対し、世話役同士の交流を持ち、自主的にSTが運営できる資質を育成する	ロコモ予防・認知症予防に関する講話と運動の実施 年2回程度 会場:ケアプラザ、東部地区自治会館等	2	24
8	地域住民向け出前福祉講座		7 共催(1と2と3)	5 地域			地域住民が住み慣れた地域で豊かに暮らしていくための体制づくりや健康づくり・介護予防等に資する福祉講座の開催。	地区社協・自治会町内会・老人クラブ等と共催し、地域住民向けに福祉講座を開催する。 ※講座のテーマは共催団体等と適宜検討する。 随時 年6回程度	6	108
9	地域活動等における協議の場	H29年度～	7 共催(1と2と3)	5 地域		2 ねらいをさせる	既存の地域活動のより活発な運営支援や地域に必要な社会資源の創出等を目的に、地域住民との協議の場を持つ。	地域アセスメントの情報や高齢者ニーズ調査等に基づき、住民とともに地域の現状把握や課題解決に向けた検討をする。 随時 年6回程度	4	34
10	地域アセスメント		7 共催(1と2と3)	5 地域			地域の現状や高齢者等のニーズを把握・分析し、その他地域福祉の推進に必要な取組や活動等の見立てを行う。	地域活動参加や地域ケアプラザ事業実施等を通して、地域情報を集約する。 ※分析の手法は随時検討する。 随時		

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
11	認知症サポーター養成講座	H30年度～	2 包括	5 地域		2 ねらいさせる	認知症について正しい理解をして、正しい認知症の人やその家族のことをあたたかく見守る応援者(サポーター)を養成する。	年1回以上の開催。地域からの依頼に応じてや地域支援を絡めて随時開催する。地区センターとの共催を検討。	5	144
12	潮田エリア キャラバン・メイト連絡会	H30年度～	6 3 (2と)	7 その他	5	2 ねらいさせる	地域における認知症の普及啓発や活動(認知症サポーター養成講座の実施等)について、その担い手となる認知症キャラバン・メイトのスキルアップ、活動促進を行う。	年1回下半期に開催予定。開催方法については要検討。	1	9
13	認知症サポーターフォローアップ講座	H30年度～	6 3 (2と)	5 地域		2 ねらいさせる	認知症サポーター受講者のフォローアップ(知識等)、地域活動につなげる等を目的に、フォローアップ講座を行う。	年1回下半期に開催予定。(福)うしおだ・しおかぜ会と協議。	1	41
14	施設協力医と地域のケアマネとの懇談会	H29年度～	2 包括	6 事業者		1 優先的に取	施設協力医と直接懇談の機会を提供することで、潮田地区で活動するケアマネが医療知識をえたり医師に相談しやすい環境を作る。	潮田CPエリアに住所のある居宅介護支援事業者と予防プランの委託先事業所を対象に開催案内し、自由な意見交換をする。 2ヶ月に1回程度開催予定。	6	29
15	潮田地区居宅介護支援事業者連絡会	H29年度～	2 包括	6 事業者		1 優先的に取	潮田CPエリアで活動する居宅介護支援事業者同士の交流と資質向上のための研修・意見交換	行政サービス、成年後見について、独居高齢者の支援等 テーマを決めた意見交換や事例検討。 奇数月の第3金曜日に開催。	5	96
16	配食活動	H6年度～	1 地域交流	1 高齢者	5	2 ねらいさせる	食事づくりの困難なひとり暮らしの高齢者等の食事の確保と安否確認(見守り活動)	ボランティアグループによるお弁当づくりおよび配達(見守り活動) 月・火・土(祝日・年末年始除く)	134	2,200
17	障害者青年学級「じやりんまんも」	H6年度～	1 地域交流	2 障害者	5	2 ねらいさせ	障害のある青年の余暇支援。	障害のある青年とボランティアによるレクリエーション、外出行事を行う余暇支援活動。 月1回	6	61
18	歌声サロン	H6年度～	1 地域交流	1 高齢者	5	1 取り優先的に	地域の方の交流や生きがいの場づくり。	ハーモニカ、大正琴、フルートの伴奏にあわせて歌う。月2回	21	273
19	広報紙「うしおダック」の発行	H6年度～	7 2と 3(1)	5 地域	5	2 ねらいさせ	地域活動事業等の紹介、福祉保健活動への意識向上のための情報提供。	紙面に情報を掲載し、地域住民、関係機関、公共施設等へ配布。(隔月発行)	6	
20	パパの育児はじめの一歩！父親育児講座(全2回)	H30年度～	1 地域交流	3 乳幼児	5	2 ねらいさせ	潮田エリアに関する子育ての情報収集や父親同士の交流・育児の視点を学ぶ。	父親育児に関する座学・体験等(全2回)	2	6
21	つるみサマーフレンド2019ボランティア研修会	H28年度～	1 地域交流	2 障害者	5	2 ねらいさせ	障害児余暇支援活動。ボランティア育成。	つるみサマーフレンドの事業説明、障害について講義。当事者ご家族からの話し。(年1回)	1	76
22	つるみサマーフレンド潮田コース	H28年度～	1 地域交流	2 障害者	5	2 ねらいさせ	障害児余暇支援活動。	おにぎりづくり、ヒップホップダンス、パルーンアート。(年1回)	1	26

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
23	潮田交流プラザ秋まつり	H6年度～	7 と 2 と 3 (1)	5 地域	5	2 る ね 展 ら い せ	地域住民の交流の場や、潮田地域ケアプラザの広報や地域活動の発表の場。	潮田地域ケアプラザでは、屋外ステージや親子が遊べる場を設ける。(年1回)	1	2,600
24	施設利用者・ボランティア交流会	H25年度～	1 地域 交流	5 地域	5	2 る ね 展 ら い せ	ケアプラザにボランティアとして関わっている方、団体登録をされている方を対象とし、情報交換、親睦を図る。	貸館時留意事項説明とレクリエーション等により交流・情報交換を行う。(年1回)	0	0
25	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H28年度～	5 と 3 (1)	1 高齢者	5	2 る ね 展 ら い せ	地域の高齢者等の健康増進、介護予防、社会参加、地域貢献等のボランティア活動を始めるきっかけづくり、新たなボランティアの発掘、育成。	横浜市指定の講師認定研修を受講し、講師資格を取得した地域ケアプラザ職員が、当施設内で研修会を行う。(年2回)	1	3
26	みんなでカレーランチ	R1年度～	(7 1 と 2 と 3)	1 高齢者	5	せ 2 る ね 展 ら い せ	孤食が多い高齢者の居場所とする。ボランティアの活動の場を提供する	ボランティアグループの調理によるカレーランチ。食事の前に大正琴の演奏で合唱。	1	15
27	「ひきこもり/働けない/不登校で悩むご家族/支援者/地域の方向け 若者の自立を考える」セミナー及び個別相談会	R1年度～	1 流 地域 交	7 その他	5	せ 2 る ね 展 ら い せ	ひきこもりに関する現状と課題を広く地域住民へ周知する	東部ユースプラザによる講義及び個別相談会	1	11